

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2019年8月1日
野村不動産株式会社

リリースカテゴリ

都市型コンパクトタウン

都市再生・地方創生

グローバルへの取り組み

不動産テック

働き方改革

健康・介護ニーズ

社会課題

定期報告・レポート

大規模高機能型物流施設

「Landport 東習志野」&「Landport 川口」全フロア契約で竣工

野村不動産株式会社（本社：東京都新宿区/代表取締役社長：宮嶋 誠一）は、シリーズ展開している大規模高機能型物流施設「Landport（ランドポート）」において、「Landport 東習志野（千葉県習志野市）」および「Landport 川口（埼玉県川口市）」が竣工しましたので、お知らせいたします。今回の 2 物件の竣工で、同シリーズは、合計 16 棟となりました。

なお、Landport 東習志野は、楽天株式会社（本社：東京都世田谷区/代表取締役会長兼社長：三木谷 浩史）、Landport 川口は、株式会社ライフサポート・エガワ（本社：東京都足立区/代表取締役：江川 哲生）に、それぞれ 1 棟利用いただく予定です。



上：Landport 東習志野完成予想図

左：Landport 川口竣工写真

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

【Landport 東習志野について】

アクセス性

本物件は、東関東自動車道「千葉北」ICより約7.2km、京葉道路「花輪」ICより約8.3kmに位置しており、首都圏中心部や千葉方面に加え、東京外環自動車道の開通により常磐・東北・関越道方面へのアクセス性も高いのが特徴です。また、京成本線「八千代台」駅から約1.4kmに位置しているため徒歩通勤が可能であるほか、「八千代台」駅からは、平日7時台～9時台は複数路線にて合計17本のバスが運行しており、JR中央・総武線「津田沼」駅からのバスアクセスが可能であるなど、通勤アクセス性が高いのも特徴です。※バス運行状況は、2018年8月時点の京成バス・習志野市役所HPのデータに基づいています。

周辺雇用環境

本物件の半径2km圏内の生産労働人口(15歳～64歳)は63,000人を超えており、千葉県下の物流施設集積エリアと比較しても高い水準にあるのが特徴です。近年多くのテナント様で課題となっている労働力確保の点において、高い優位性をもった立地条件となります。※2015年国勢調査の数値データより。

仕様・設備

- ・シングルランプの採用により、1階～3階は平面利用フロア、4階～5階は2層使いとし、オペレーション効率を高めた設計
- ・2面角地の敷地形状を生かしトラックの入口を2箇所設置するとともに、自転車・歩行者の動線を分離し、安全性に配慮
- ・2つのカフェテリアやドライバー休憩室が設置されるなど、雇用をサポートする設備を整備

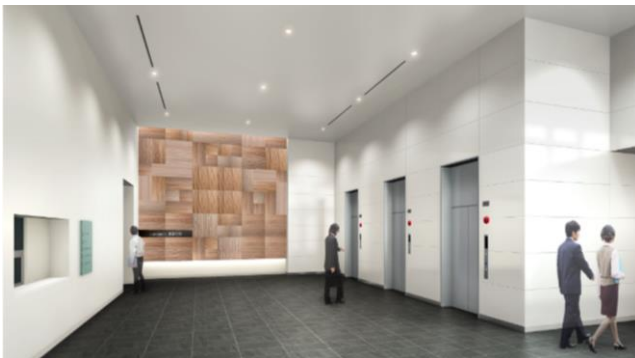
上記のような点をご評価いただき、楽天株式会社と1棟利用の賃貸借契約を結んでおり、今後はテナント工事などを実施の上で、2020年中頃からの本格的な稼働を予定しております。



南西側から見た完成予想図



北東側から見た完成予想図



エントランス完成予想図

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

【Landport 川口について】

アクセス性

本物件は、首都高速川口線「足立入谷」IC から約 1 km、国道 122 号線から約 2.2 km に位置しており、東京中心部（東京駅）からは約 15 km 圏内であるため、都市型物流施設として、都心エリアへの多頻度配送が可能な立地であることが特徴です。また、日暮里・舎人ライナー「舎人」駅から約 2 km に位置するとともに、本物件の周辺には複数のバス路線が運行する通勤アクセス性があります。なお、「舎人」駅以外にも、京浜東北線「川口」駅からのバスアクセスも可能となります。

周辺雇用環境

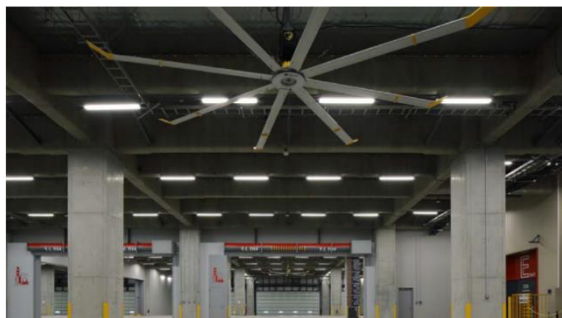
本物件の半径 2km 圏内の生産労働人口(15 歳～64 歳)は 74,000 人を超えており、都心へのアクセス性に加えて、雇用確保の観点においても魅力ある立地条件となります。※2015 年国勢調査の数値データより。

仕様・設備

- ・多頻度配送に対応するために大型車 20 台同時接車可能な両面バースを採用。効率的なトラック運用の実現と共に、6.5m の梁下有効高（2・3 階）による高い保管効率を備えた設計。
- ・大型シーリングファン（※）計 8 基を標準装備。
- ・車両入退ゲートにカメラを設置し、入退車両の管理ができる車番認証システム（※）を導入予定。さらに、車番認証システムの情報を基に、トラックバースの管理や配車の効率化を目指し、待機車両を軽減。

※ シリーズ初導入

上記のような点をご評価いただき、株式会社ライフサポート・エガワと、一部温度管理を含めたコンビニなどへの食品配送センターとして、1 棟利用の賃貸借契約を結んでおり、2019 年 8 月からの本格的な稼働を予定しております。



大型シーリングファン写真



カフェテリア写真



施設内写真



エントランス外観写真

あしたを、つなぐ

PRESS RELEASE

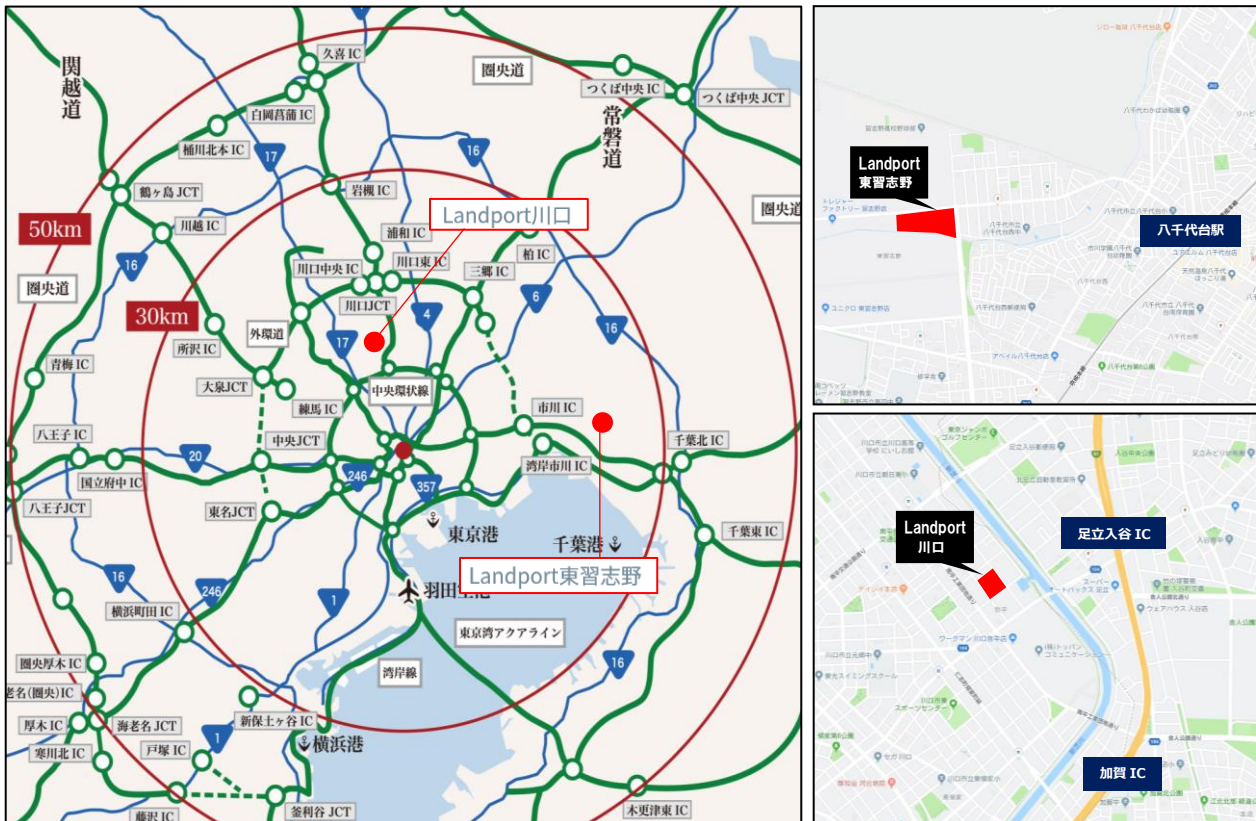
【共通仕様について】

「Landport」シリーズでは、環境配慮、ランニングコスト削減、アメニティ機能の向上のため各種共通仕様を取り入れています。

- ・環境への配慮とランニングコストの削減を目的に、全館 LED 照明を採用
- ・グループ会社による太陽光発電事業の一環として、施設の屋根を活用した太陽光発電システムの導入を推進
- ・雇用確保に寄与する機能としてカフェテリアを設置（一部施設には採用面接等で活用いただける小会議室を設置）
- ・Indeed と連携した Landport 公式求人採用サイトへの掲載等の「人材募集支援サービス」を提供

【各種概要】

広域図/狭域図（右上：Landport 東習志野 狭域図 右下：Landport 川口 狭域図）



物件概要

	Landport 東習志野	Landport 川口
所在地	千葉県習志野市東習志野 7 丁目 3-1（住居表示）	埼玉県川口市弥平 3 丁目 13-25（住居表示）
敷地面積	30,563.32 m ² （9,245.40 坪）	9,591.50 m ² （2,901.43 坪）
延床面積	74,724.58 m ² （22,604.19 坪）	19,769.72 m ² （5,980.34 坪）
構造・規模	S 造 地上 5 階	RCS+S 造 地上 4 階
トラックバス	112 台	20 台
乗用車駐車場	138 台	69 台（トラック待機場含む）
設計施工	三井住友建設株式会社	大末建設株式会社
竣工	2019 年 7 月	2019 年 6 月

あしたを、つなぐ